

入札結果一覧表

1. 工事名 日本学生支援機構東京日本語教育センター照明LED化工事
2. 発注機関 独立行政法人日本学生支援機構 執行者 田仲賢治
3. 開札日時 令和7年10月2日 14時00分 立会者 小島隆行
- (単位：円)

業者名	第1回		第2回		第1回 見積金額	備考
	順位	金額	順位	金額		
株式会社吉川電機工業所	6	14,512,000				
山田電設工業株式会社	1	7,762,190				
宝電設工業株式会社	5	14,400,000				
東陽電気工事株式会社	3	9,880,000				
株式会社トーホー	2	8,180,000				
株式会社内田洋行						辞退
株式会社ティー・エム・ワイ	7	16,168,000				
能田電気工業株式会社	4	12,000,000				

上記金額は、入札書に記載された金額で、当該金額に消費税を加算した金額が法律上の入札価格である。

入札書記載金額 7,762,190円（落札金額 8,538,409円）で  
山田電設工業株式会社 に決定。  
予定価格 21,000,000円（消費税抜き）  
落札率 37.0%

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和7年10月29日

独立行政法人日本学生支援機構  
理事長 吉岡知哉

# 契 約 の 内 容

工事名称		日本学生支援機構東京日本語教育センター照明LED 化工事
工事概要		照明設備の更新工事
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	契約担当官等 の役職	理事長
	契約担当官等 の氏名	吉岡 知哉
	所属する部局 の名称	独立行政法人日本学生支援機構
	所属する部局 の所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町4 2 5 9
契約年月日		令和 7 年 1 0 月 2 9 日
契約の相手方の名称		山田電設工業株式会社
契約の相手方の住所		東京都府中市四谷 2 - 7 - 1
契約金額（税込み）		8, 5 3 8, 4 0 9 円
予定価格（税込み）		2 3, 1 0 0, 0 0 0 円
業務場所		東京都新宿区北新宿 3 - 2 2 - 7
業務区分		電気工事
工事期間		令和 7 年 1 0 月 3 0 日から 令和 8 年 3 月 2 7 日まで

低入札価格調査の実施概要

工事名：日本学生支援機構東京日本語教育センター照明LED化工事

調査対象業者名：山田電設工業株式会社

東京都府中市四谷2-7-1

項目	内容
1 その価格により入札した理由	・照明器具等の価格を代理店により交渉をして低価格で実現できた為。 ・予定している作業員が当現場から自宅までの距離が約20Km前後でそれほど遠くない為、諸経費を節減した。 ・労務費は施工経験が多い作業員を配置し、事前に仕様書で照明器具寸法や取付穴の確認をし、適正な工具や資材の段取りを行う。又、照明器具取付箇所を事前に下見をし、カゴ台車によるロスのない運搬を行い、片付け清掃等、効率良く施工と運搬を行うことで労務費の低減を図る。
2 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
3 契約対象工事に関する手持工事の状況	なし
4 契約対象工事箇所と入札者の事務所、倉庫等との関連(地理的条件)	山田電設工業株式会社 会社兼倉庫住所(東京都府中市四谷2-7-1) 契約対象現場から会社、倉庫までの距離が車で約1時間程。
5 手持資材の状況	なし
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	電気 照明器具：(株)松尾商行 入札者との関係：資材購入先代理店(取引年数14年)
7 手持機械数の状況	充電ドリル(7.2V) 3個 充電インパクト(7.2V) 3個 充電ハンマードリル(10.8V) 1個 充電全ねじカッター(10.8V) 1個
8 労務者の具体的供給見通し	電気：22人 自社
9 過去に施行した公共工事名及び発注者	該当4件(別紙参照)
10 経営内容	・電気設備工事・設計・管理・工事 民間工事 テナント・商業施設・マンション 公共工事 府中市・東京都・国立大学法人
11 経営状況	特に問題点は見受けられない。 東日本建設業保証株式会社(新宿支店)に問題ないことを確認済み。
12 その他必要な事項	施設利用者への安全配慮について (別紙参照)
13 1から10までの事情聴取した結果についての調査確認	特に問題点は見受けられない。
14 9過去に施行した公共工事点数	68.3点(該当3件の平均)
15 信用状況	特に問題点は見受けられない。

(9)過去に施工した公共工事名及び発注者(※発注者、工事名、工事成績のみ公表)

[illegible]

(12) その他必要な事項

○施設利用者への安全配慮について

※対象となる施設は施設利用者が使用しているため、工事に伴う安全に配慮する必要があります。

施工前の施工計画書を作成する上で、特に安全に配慮する工夫について記述願います。

・資材置場はバリケードで安全に囲います。長尺資材等(脚立)は一人で運搬でなく2人作業で運搬し周囲を良く確認します。作業中は施設利用者に接近しての作業はしません。距離をおいて作業します。